

豊田工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	英語講読 I B
科目基礎情報					
科目番号	01230		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	電気・電子システム工学科		対象学年	1	
開設期	後期		週時間数	2	
教科書/教材	「ELEMENT English Communication I」(啓林館) 「ELEMENT English Communication I 予習ノート」(啓林館) / 「理工系学生のための必須英単語2600」(成美堂)、プリント教材				
担当教員	市川 裕理				
到達目標					
(ア)英語の標準的な発音を聴き、リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識しつつ、音を模倣しながら発声できる。 (イ)語・句・文における基本的な強勢や、文における基本的なイントネーション・区切りを正しく理解し、音読することができる。 (ウ)中学校で既習の文法事項や構文、および、高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。 (エ)中学で既習の1200語程度の語彙を定着させ、「理工系学生のための必須英単語2600」(成美堂)のNo. 1～750の750語を見て意味が理解できる (receptive vocabularyのレベルの習得)。 (オ)日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話したり、会話をすることができる。 (カ)日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を書くことができる。 (キ)各教科で学んだことを関連付けながら、持続可能な社会づくりに関わる課題を見出し、それらを解決するために必要な能力・資質を身に付ける。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目(ア)	英語の標準的な発音を聴き、リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識しつつ、音を模倣しながら発声できる。		英語の標準的な発音を聴き、リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識しつつ、教員の助言を参考にしながら音を模倣しながら発声できる。		英語の標準的な発音を聴き、リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識しつつ、音を模倣しながら発声できない。
評価項目(イ)	語・句・文における基本的な強勢や、文における基本的なイントネーション・区切りを正しく理解し、音読することができる。		語・句・文における基本的な強勢や、文における基本的なイントネーション・区切りを正しく理解し、教員の助言を参考にしながら音読することができる。		語・句・文における基本的な強勢や、文における基本的なイントネーション・区切りを正しく理解し、音読することができない。
評価項目(ウ)	中学校で既習の文法事項や構文、および、高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を理解できる。		中学校で既習の文法事項や構文、および、高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を教員の助言を参考にしながら理解できる。		中学校で既習の文法事項や構文、および、高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を理解できない。
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成し、教科書の本文を学びながら情報や考えなどを適切に理解し、概要や要点をとらえることのできる読解力を養う。また、日常生活や身近な話題に関して、学んだことや経験したことに基づき、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話し、100語程度のまとまりのある文章を書いたりすることを通じて、初歩的な英語運用能力を身に付けることを目標とする。英語を学ぶことを通じて、持続可能な社会づくりに必要な多様なものの見方や考え方を理解し、外国や我が国の生活や文化についての理解を深めるとともに、広い視野から国際理解を深め、国際協調の精神を養う。				
授業の進め方・方法					
注意点	英和辞典(紙または電子辞書)を持参すること。_x000D_達成度目標の(ア)～(カ)は、「モデルコアカリキュラム」(英語)の「学習内容の到達目標」に準拠				
選択必修の種別・旧カリ科目名					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	単語テスト16 ガイダンス	ガイダンスを聞き、以降の授業内容と目標について理解する。	
		2週	単語テスト17 Biomitetics①	Biomiteticsに関する英文を読み、内容把握ができる。	
		3週	単語テスト18 Biomitetics②	Biomiteticsに関する英文を読み、内容把握ができる。	
		4週	単語テスト19 Biomitetics③	Biomiteticsに関する英文を読み、内容把握ができる。	
		5週	単語テスト20 The Boy Who Harnessed the Wind①	The Boy Who Harnessed the Windに関する英文を読み、内容把握ができる。	
		6週	単語テスト21 The Boy Who Harnessed the Wind②	The Boy Who Harnessed the Windに関する英文を読み、内容把握ができる。	
		7週	単語テスト22 The Boy Who Harnessed the Wind③	The Boy Who Harnessed the Windに関する英文を読み、内容把握ができる。	
		8週	単語テスト23 The Boy Who Harnessed the Wind④	The Boy Who Harnessed the Windに関する英文を読み、内容把握ができる。	
	4thQ	9週	単語テスト24 Performance & Presentation	評価項目に沿ってPerformance を行うことができる。	
		10週	単語テスト25 Playing the Enemy①	Playing the Enemyに関する英文を読み、内容把握ができる。	
		11週	単語テスト26 Playing the Enemy②	Playing the Enemyに関する英文を読み、内容把握ができる。	
		12週	単語テスト27 Playing the Enemy③	Playing the Enemyに関する英文を読み、内容把握ができる。	
		13週	単語テスト28 Playing the Enemy④	Playing the Enemyに関する英文を読み、内容把握ができる。	
		14週	単語テスト29 Performance & Presentation	評価項目に沿ってPerformance を行うことができる。	
		15週	単語テスト30 英語講読 I Bの授業のまとめ	これまでに読んだ英文に関する語彙、語法、内容が理解できる。	

		16週		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標				
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル 授業週
評価割合				
	中間試験	定期試験	課題	合計
総合評価割合	30	45	25	100
基礎的能力	30	45	25	100